

講師紹介

・太田 誠先生 <理学療法士>

専門学校日本福祉リハビリテーション学院 学院長
公益社団法人北海道理学療法士会 会長
公益社団法人理学療法士協会 監事

・千葉 祐介先生 <作業療法士/介護支援専門員/社会福祉主事(任用)>

平成 13 年、日本福祉リハビリテーション学院を OT3 期生としてご卒業後、病院や介護老人保健施設での勤務を経て、高齢者・障害者がもっと生き生きとした毎日を過ごせるようになる場所・時間を提供するため、平成 22 年に「ひと LifeDesign 株式会社」を設立し、代表取締役としてご活躍されています。現在では自身の地元である厚別区を中心に、「よいしょ厚別のデイサービス」「よいしょ厚別より北のデイサービス」「ヨイシヨテラス(住宅型有料老人ホーム)」「4144+kitchen(飲食店)」と幅広くご活躍されています。今回の講師の中で唯一の卒業生ということで、何かと質問しやすいかと思われま

～一部 HP より引用し編集～

・金浜 衣妃子先生 <言語聴覚士>

平成 8 年、西野学園札幌医療科学専門学校 医療言語療法士科をご卒業後、看護助手やデイケアのレクリエーションワーカーとして勤務。ST の国家資格が認められた平成 11 年からは ST として病院や施設で勤務。失語症のことを正しく理解し、適切なコミュニケーション環境を提供してくれる機関が少ない現状では、本当の意味で家庭復帰或いは社会復帰は難しいため、そんな皆様のお悩みやご相談に応じたい、社会参加へのお手伝いをさせていただきたいという思いから、平成 21 年に札幌の月寒にて「NPO 法人 失語症サロン いーたいむ」を設立し代表としてご活躍されています。また、平成 22 年から現在に至るまで、日本福祉リハビリテーション学院 言語聴覚学科 3 年次の地域言語療法学で非常勤講師としてご指導をいただいた恩師になりますので、ST3 期生以降の同窓生は特に親しみのある先生となっております。

～一部 HP より引用し編集～

・内藤 麻生 先生 <理学療法士/介護支援専門員>

昭和 63 年、弘前大学医療技術短期大学部 理学療法学科ご卒業後、病院や訪問看護ステーションでの勤務を重ね、訪問リハビリテーション・訪問看護を通じ地域に住む幅広い世代を対象に、あきらめないで少しずつチャレンジしたり、生きがいを見つけたり、助け合い、理解し合い、一緒に楽しむ場を目指して平成 24 年に札幌市の北区にて訪問看護ステーションつぼみを開設し、代表取締役としてご活躍されています。また、業務でご多忙の中、日本訪問リハビリテーション協会理事や北海道訪問リハビリテーション連絡会の役員としてもご活躍されています。平成 19 年から 26 年までは、日本福祉リハビリテーション学院 理学療法学科 3 年次の地域理学療法学で非常勤講師としてご指導をいただき、PT11 期～17 期卒の同窓生にとってはお世話になった恩師にあたりま

～一部 HP より引用し編集～